一括請求 Assist®

操作マニュアル

トラブルシューティング

第 1.10 版

目次

はじめに 2
1 よくある問い合わせについて 3
1.1 よくある問い合わせと基本的な対処方法 3
1.1.1 システム環境に関する問い合わせ 3
1.1.2 機能に関する問い合わせ 9
2 エラーメッセージについて 11
2.1 エラーメッセージと基本的な対処方法 11
2.1.1 画面入力エラー 11
2.1.2 ファイル読込みエラー 13
2.1.3 利用金融機関エラー 14
2.1.4 ライセンス入力エラー 15
2.1.5 業務チェックエラー 16
2.1.6 利用者管理エラー 17
2.1.7 システムエラー 18
2.1.8 その他エラー 19
3 問い合わせ先について 21
3.1 本ソフトの操作及び不明点等について 21
3.2 電子記録債権や記録請求の取引内容等について 21

はじめに

本書では、本ソフトのよくある問い合わせと、エラーメッセージの出力時の対処方法を例示します。
本書を確認の上、問題が解消しない場合は、必要に応じて各問い合わせ先に確認ください。

1　よくある問い合わせについて

本ソフトの利用時のよくある問い合わせについて、以下に対処方法を例示します。

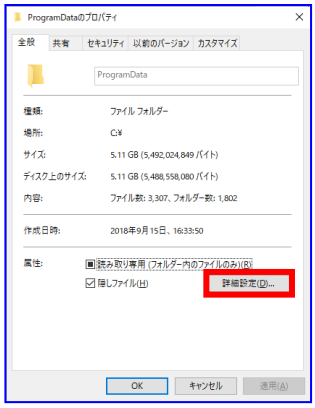
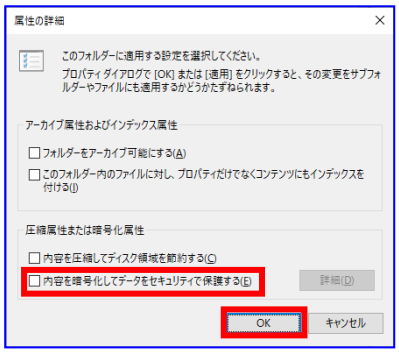
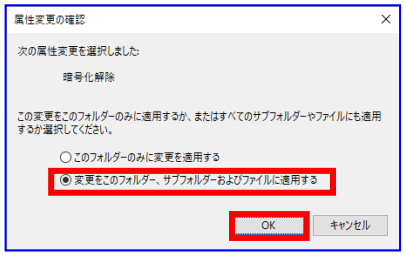
1.1　よくある問い合わせと基本的な対処方法

1.1.1　システム環境に関する問い合わせ

No	問い合わせ内容	対処方法
1	.NET Framework3.5 SP1をアンインストール／無効化したため、ソフトが正常に起動しない。 .NET Framework3.5 SP1をアンインストール／無効化したため、ソフトが正常にインストールできない。	本ソフトの動作に必要であるため、以下のいずれかの方法で.NET Framework3.5 SP1 を再インストール／有効化してください。 ◇Windows 8.1、10 の場合 以下の手順を実施してください。 1. コントロールパネルを表示 2. [プログラム]を選択（表示方法はカテゴリ） 3. [プログラムと機能]＞[Windows の機能の有効化または無効化]を選択 4. 「.NET Framework3.5（.NET 2.0 および 3.0 を含む）」の項目にチェックを入れ、[OK]を押下 （「一部の機能のインストールを完了するには、WindowsUpdate でファイルをダウンロードする必要があります。」という画面が表示された場合、「WindowsUpdate からファイルをダウンロードする」を選択） 5. 本ソフトを使用している PC をシャットダウン・再起動してください。

No	問い合わせ内容	対処方法
2	ソフトが正常に起動・終了しない。	本ソフトのインストールに失敗しているか、インストール後にソフトの起動に必要なフォルダやプログラムが移動・削除された可能性があります。 以下のいずれかの対処を実施してください。 ・本ソフトを使用しているPCをシャットダウン・再起動の上、再度操作を実施してください。 ・本ソフトをアンインストール・再インストールの上、再度操作を実施してください。
3	画面や帳票に出力される日付・時刻が正しくない。	本ソフトで出力される日時は、起動しているPCのシステム日時を利用しています。 必要に応じてPCのシステム日時を修正してください。
4	出力した一括請求確認表、一括請求結果確認表が開けない。	◇一括請求確認表、一括請求結果確認表は、「Excel 97-2003ブック（.xls）形式」で出力されます。 Microsoft Excelがインストールされていることを確認してください。 ◇Windows環境にて、指定することができるファイルパスの最大長は256文字ですが、Microsoft Excelで指定することができるファイルパスの最大長は218文字です。システム設定画面で設定されているファイル出力先のファイルパスが長いと、作成されたファイルが218文字に収まらない場合があります。 以下のいずれかの対処を実施してください。 ・システム設定画面でファイルパスが短くなるように「ファイル出力先」を変更して、再度ファイルを出力してください。 ・ファイルパスが短くなる位置に出力したファイルを移動して開いてください。 ⇒基本操作編「**2.12　システム設定画面**」参照

No	問い合わせ内容	対処方法
5	コントロールパネル＞[プログラムのアンインストール]からのアンインストール時に、「Error reading setup initialization file」メッセージが表示され、アンインストールできない。	[プログラムのアンインストール]からのアンインストール時に必要な情報が正常に取得できません。 インストール時に実行した本ソフトのインストーラを再度実行してアンインストールしてください。
6	Windows 8.1、10で日本語項目の入力モードが自動的に切り替わらない。	Windows 8.1、10 環境にて、日本語項目の入力モード（ひらがな、半角）を自動的に切り替えたい場合は、以下の手順を実施してください。 1. コントロールパネルを表示 2.[時計、言語、および地域]＞[入力方法の変更]を選択(表示方法はカテゴリ表示) 3.[詳細設定]を選択 4.「入力方式の切り替え」の「アプリウインドウごとに異なる入力方式を設定する」にチェックする 5.[保存]を押下
7	デスクトップ、スタートメニューに無効なショートカットが作成される。	特定のフォルダが暗号化設定されている状態でインストールを行うと左記事象が発生します。 以下の順に対処を実施してください。 （本操作は、暗号化を解除する権限をもつユーザで実施してください。） 1.デスクトップにある本ソフトのショートカットを削除してください。 2.以下のフォルダを削除してください。 C:¥ProgramData¥Microsoft¥Windows¥Start Menu¥Programs¥一括請求 Assist （ローカルディスクが C ドライブの例です。） 3.本ソフトをアンインストールしてください。 4.以下のフォルダ配下の暗号化設定（※）を解除してください。 C:¥Users¥Public C:¥ProgramData （ローカルディスクが C ドライブの例です。） 5.本ソフトを再インストールしてください。

No	問い合わせ内容	対処方法
7 （続き）		※暗号化設定の解除方法について （図については Windows10 のものとなります。OS により表示内容が異なる場合がありますが、操作方法に差異はありません。） 1. エクスプローラにて、暗号化を解除するフォルダの場所を参照してください。 2. フォルダを右クリック＞[プロパティ]＞[全般]＞[詳細設定]を押下してください。  3. 「内容を暗号化してデータをセキュリティで保護する」のチェックを外し、[OK]を押下してください。2. の画面に戻りますので、 [OK]を押下してください。  4. 属性変更の確認ダイアログが表示されたら、「このフォルダ、およびサブフォルダとファイルに変更を適用する」を選択して、 [OK]を押下してください。 

No	問い合わせ内容	対処方法
8	画面項目に必要な桁数の入力ができない。	OS のディスプレイ設定（DPI 設定）で 100%（96 DPI）より大きい値を指定している場合は、正常に表示できない場合があります。 以下の順に対処を実施し、設定を変更してください。 ◇Windows 8.1 の場合 1.コントロールパネルを表示 2.[デスクトップのカスタマイズ]を選択（表示方法はカテゴリ） 3.[ディスプレイ]＞[テキストやその他の項目の大きさの変更]を選択 4. 「すべての項目のサイズを変更する」のスライダーを移動し、設定を「小さくする」に変更 （スライダーが操作できない場合、「すべてのディスプレイで同じ拡大率を使用する」をチェックし、設定を「小-100%(規定)」に変更） 5. 本ソフトを使用している PC をシャットダウン・再起動の上、再度操作してください。 ◇Windows10 の場合 1.デスクトップで右クリック＞[ディスプレイ設定]を選択 2.[ディスプレイ]の中にある「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する」の設定を「100%」に変更 3. 本ソフトを使用している PC をシャットダウン・再起動の上、再度操作してください。
9	インストール時に、「エラー 2203。データベース：※1。データベースファイルが開けません。システムエラー ※2」メッセージが表示され、インストールできない。 ※1 ファイルパスが表示されます。 ※2 エラー番号が表示されます。	インストーラが使用するシステム上の何らかのリソースが共有違反を起こしています。 本ソフトを使用しているPCをシャットダウン・再起動の上、再度インストールを実施してください。 解決しない場合は、共有違反が疑われるセキュリティソフト等を停止し、再度インストールを実施してください。

No	問い合わせ内容	対処方法
10	インストール時に、「このマシンには、より新しい「一括請求Assist」のバージョンがすでにインストールされています。セットアップを続行することはできません。」メッセージが表示され、インストールできない。	インストールを行おうとしている一括請求 Assist のバージョンが古いためインストールが行えません。 金融機関より最新のインストーラを受領してください。

1.1.2 機能に関する問い合わせ

No	問い合わせ内容	対処方法
1	・画面で入力する口座種別に「9：別段」が選択できない。 ・読込んだファイルに設定した口座種別の「9：別段」が画面に表示されない。 ＜対象画面＞ 発生記録（債務者）請求作成画面、発生記録（債務者）請求作成詳細画面、発生記録（債権者）請求作成画面、発生記録（債権者）請求作成詳細画面、譲渡記録請求作成画面、取引先管理画面、社内口座管理画面	システム設定画面で「口座種別区分」を「別段を利用する」に変更します。 ⇒基本操作編「**2.12　システム設定画面**」参照
2	［発生記録（債権者）請求作成］ボタンが表示されない。 ＜対象画面＞ メニュー画面	システム設定画面で［発生記録（債権者）請求］を「表示する」に変更します。 ⇒基本操作編「**2.12　システム設定画面**」参照 ※ご利用の金融機関によっては、電子記録債権の発生＜債務者請求方式＞を実施できない場合があります。
3	・画面で入力する保証随伴有無に「0：無」が選択できない。 ・読込んだファイルに設定した保証随伴有無の「0：無」が画面に表示されない。 ＜対象画面＞ 譲渡記録請求作成画面	システム設定画面で「保証随伴有無」を「選択可（保証有り／無し）」に変更します。 ⇒基本操作編「**2.12　システム設定画面**」参照
4	読込んだファイルに設定した文字と画面に表示された文字が異なっている。 ＜対象画面＞ 発生記録（債務者）請求作成画面、発生記録（債権者）請求作成画面、譲渡記録請求作成画面、取引先管理画面、社内口座管理画面	設定したファイルの以下の点を確認して修正してください。 ・読込むファイルの保存時の文字コードを「SHIFT-JIS」に指定してください。 ・本ソフトの使用可能文字を設定してください。 ⇒基本操作編「**3.6　文字の種類について**」参照

No	問い合わせ内容	対処方法
5	画面で表示されているデータと確認表に出力されたデータの順序が異なっている。 ＜対象画面＞ 譲渡記録請求作成画面	譲渡記録請求確認表については、合わせて出力した一括請求ファイル（譲渡記録請求用）の内容を表示しています。 一括請求ファイル（譲渡記録請求用）については、画面上での入力順に関わらず、出力するデータの順序を「一部譲渡」⇒「全額譲渡」の順に並び変えを行っています。
6	複数の金融機関を利用するため、ライセンスキーを追加で登録する必要がある。	本ソフトをインストール済で複数金融機関をご利用の場合、インストーラを実行し、ご利用の金融機関のライセンスキーを追加登録してください。 ⇒業務編「**4.4　利用金融機関の追加（ライセンスキーの追加）**」参照

2　エラーメッセージについて

本ソフトの利用中に出力されるエラーメッセージと対処方法を例示します。

2.1　エラーメッセージと基本的な対処方法

2.1.1 画面入力エラー

<table>
<tr><th>No</th><th>エラーメッセージ</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>1</td><td>入力に誤りがあります。</td><td>画面で入力した情報が誤っています。

画面に表示されているエラーマークにマウスカーソルをかざすとエラーの詳細が表示されますので、確認の上、入力情報を修正してください。

チェック内容とエラー詳細の一覧を以下に示します。

<table>
<tr><th>チェック内容</th><th>エラー詳細</th></tr>
<tr><td>必須</td><td>“{※1}” は入力必須項目です。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">形式</td><td>“{※1}” には半角文字を入力してください。</td></tr>
<tr><td>“{※1}” には半角英数字を入力してください。</td></tr>
<tr><td>“{※1}” には数字を入力してください。</td></tr>
<tr><td>“{※1}” には半角カナ文字を入力してください。</td></tr>
<tr><td>“{※1}” には数字（0-9）、英大文字（A-Z）、半角括弧、ピリオド、ハイフン（().-）を入力してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">範囲</td><td>“{※1}” には {※2} 以上 {※2} 以下の範囲の数値を入力してください。</td></tr>
<tr><td>“{※1}” には”{※2}”以降、”{※2}”以内の日付を入力してください。</td></tr>
<tr><td>文字列長</td><td>“{0}” には {1}文字の文字列を入力してください。</td></tr>
<tr><td>利用金融機関</td><td>ご利用対象外の金融機関です。※3</td></tr>
<tr><td rowspan="2">重複</td><td>同一の口座情報が入力されています。</td></tr>
<tr><td>同一の取引先IDが入力されています。</td></tr>
</table>
※1 エラー該当項目名が表示されます。
※2 該当範囲が表示されます。
※3 対処方法については「2.1.3 利用金融機関エラー」参照。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>レコード数が上限を超えています。</td><td>[新規行追加]、[行挿入]または[貼り付け]実施時に、画面で設定可能なレコード数（行数）が上限を超えたため、行が挿入できません。

上限を超えない範囲で入力情報を設定してください。</td></tr>
</table>

No	エラーメッセージ	対処方法
3	検索結果は0件です。検索条件を変更して再検索してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
4	検索条件が入力されていません。内容を入力の上、検索してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
5	指定された行は存在しません。行を変更して再実行してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
6	行が入力されていません。内容を入力の上、実行してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
7	貼り付けができない情報が含まれています。コピー元のデータをご確認ください。 （行：xx　対象文字：xx）	貼付けができない情報が含まれています。 メッセージに表示された「行」と「対象文字」を参考に、コピー元のデータの「対象文字」を除外し、再度貼付けしてください。また、「対象文字」が必要な場合は、貼付け後、直接入力してください。

2.1.2 ファイル読込みエラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	データレコードが0件です。対象ファイルをご確認ください。	読込むファイルには1件以上のデータレコードを設定してください。
2	読込上限件数を超えているため、読込めません。対象ファイルをご確認ください。	読込んだファイルに設定されたデータ件数が上限値を超えないよう、データ件数を修正してください。
3	対象ファイルが存在しません。	読込む対象ファイルが存在しません。再度ファイルを選択してください。
4	ファイルフォーマットが違うため、読込めません。対象ファイルをご確認ください。 （行：xx　エラー内容：xx）	[CSV読込]で読込んだファイルのフォーマットが正しくないため、ファイルが読込めません。 メッセージに表示された「行」と「エラー内容」を参考に、読込んだファイルを修正してください。また、フォーマットについては「CSVファイル一覧」のフォーマットを参照してファイルを修正してください。 ⇒基本操作編「**6.3　CSVファイルについて**」参照
5	ファイルフォーマットが違うため、読込めません。対象ファイルをご確認ください。 （桁：xx　エラー内容：xx）	[一括請求ファイル読込]で読込んだファイルのフォーマットが正しくないため、ファイルが読込めません。 メッセージに表示された「桁」と「エラー内容」を参考に、読込んだファイルを修正してください。
6	ファイルフォーマットが違うため、読込めません。対象ファイルをご確認ください。	読込んだファイルのフォーマットが正しくないため、ファイルが読込めません。 「CSVファイル一覧」または「固定長ファイル一覧」のフォーマットを参照してファイルを修正してください。 ⇒基本操作編「**6.3　CSVファイルについて**」、「**6.4　固定長ファイルについて**」参照

2.1.3 利用金融機関エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	ご利用対象外の金融機関です。	画面で入力した情報または読込んだファイルに、ご利用になれない（ライセンスが未登録）金融機関コードが使用されています。 ご利用の金融機関のライセンスキーを追加登録してください。 ⇒業務編「**4.4　利用金融機関の追加（ライセンスキーの追加）**」参照

2.1.4 ライセンス入力エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	入力されたライセンスキーは既に登録済みです。	入力されたライセンスキーの金融機関は既に登録済みです。 本ソフトを起動し、ご利用ください。
2	有効なライセンスキーではありません。	入力したライセンスキーが正しくありません。以下の点を確認して再度入力してください。 ・ライセンスキーは半角で入力してください。 ・大文字／小文字は区別して入力してください。 ・「0（ゼロ）」と「O（オー）」、「1（イチ）」と「I（アイ）」など、読み間違えやすい箇所を確認してください。
3	入力されたライセンスより新しいバージョンが既に登録済みです。	入力したライセンスキーよりも新しいライセンスが既に登録済みであるため、入力したライセンスキーの登録は不要です。
4	入力されたライセンスキーは本インストーラでは登録できません。 ライセンスキーの提供元金融機関のインストーラを使用してください。	入力したライセンスキーは、ライセンスキーの提供元金融機関で用意するインストーラで登録する必要があります。 ライセンスキーの提供元金融機関から取得したインストーラを実行し、ライセンス登録を実施してください。
5	インストーラ内の金融機関ライセンスは既に登録済みです。 利用可能な金融機関は「登録済ライセンス情報確認画面」においても確認できます。 ・金融機関コード　「{x}」バージョン　「{y}」	使用したインストーラで登録可能な金融機関のライセンスは既に登録済みです。 ※使用したインストーラで登録済みのライセンス情報（xには金融機関コード、yにはバージョン）が表示されます。 他金融機関のライセンスを追加する場合は、ライセンスキーの提供元金融機関のインストーラを使用してください。

2.1.5 業務チェックエラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	″発生記録（予定）日″には本日以降、1ヶ月以内の日付を入力してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
2	″譲渡記録（予定）日″には本日以降、1ヶ月以内の日付を入力してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
3	″支払期日″に本日より過去の日付が入力されています。″支払期日″にはでんさいネットで規定される範囲の日付を入力してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
4	″支払期日″に″発生記録（予定）日″以前の日付、または″発生記録（予定）日″から10年後の翌日以降の日付が入力されています。″支払期日″にはでんさいネットで規定される範囲の日付を入力してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
5	″譲渡区分″が″全額″の場合、″譲渡金額″には 1 以上 9,999,999,999 以下の範囲の数値を入力してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
6	″譲渡区分″が″一部″の場合、″譲渡金額″には 10,000 以上 9,999,999,999 以下の範囲の数値を入力してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
7	合計金額が上限を超えています。	1ファイルで設定可能な合計金額は「999,999,999,999」以下になります。 金額を修正するか、ファイルを分けて作成してください。
8	取引先情報、保証情報がファイル内で同一ではありません。対象ファイルをご確認ください。	譲渡記録請求作成画面で読込む一括請求ファイルについて、ファイル内に設定する「譲渡先（取引先）情報」と「保証随伴有無」は、同一にしてください。 ⇒基本操作編「**6.4.4　一括請求ファイル（譲渡記録請求用）**」参照
9	請求者情報がファイル内で同一ではありません。対象ファイルをご確認ください。	譲渡記録請求作成画面で読込む一括請求ファイルについて、ファイル内に設定する「譲渡記録（予定）日」と「譲渡人（請求者）情報」は、同一にしてください。 ⇒基本操作編「**6.4.4　一括請求ファイル（譲渡記録請求用）**」参照

2.1.6 利用者管理エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	取引先情報が表示できません。取引先管理画面でご確認ください。	登録した取引先情報が何らかの理由（ファイル破損等）で表示できません。 取引先管理画面を開いて再度登録してください。
2	社内口座情報が表示できません。社内口座管理画面でご確認ください。	登録した社内口座情報が何らかの理由（ファイル破損等）で表示できません。 社内口座管理画面を開いて再度登録してください。
3	管理情報が読込めません。初期状態の画面が表示されますので、内容を再度入力の上、更新してください。	登録した取引先情報または社内口座情報が何らかの理由（ファイル破損等）で表示できません。 再度情報を登録してください。
4	社内口座情報の移行に失敗しました。	社内口座情報の移行により、移行先の社内口座管理が保持することのできるデータ件数の上限を超えるため、移行を行うことができません。 社内口座管理画面を開いて、移行先のデータ件数と移行元の対象金融機関コードのデータ件数の合計が上限値を超えないよう、データ件数を修正してください。

2.1.7 システムエラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	予期しないエラーが発生しました。	何らかの原因でシステムエラーが発生しました。 以下のいずれかの対処を実施してください。 ・本ソフトを終了・再起動の上、再度操作してください。 ・本ソフトを使用している PC をシャットダウン・再起動の上、再度操作してください。 ・本ソフトをアンインストール・再インストールの上、再度操作してください。
2	システム設定ファイルが読込めません。	

2.1.8 その他エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	一括請求Assistは既に起動しています。	本ソフトを二重に起動することはできません。 既に起動しているソフトを使用してください。
2	日本語環境で起動してください。	本ソフトを日本語環境以外で起動することはできません。 以下の手順で設定を確認してください。 ◇Windows 8.1、10の場合 1. コントロールパネルを表示 2.[時計、言語、および地域]＞[入力方法の変更]を選択(表示方法はカテゴリ表示) 3.一覧の一番上に「日本語」が表示されていること
3	ファイルパスが長すぎます。220文字以内で設定してください。	設定可能なファイル出力先のパスの長さは、220文字以下となります。 220文字以内の出力先を設定してください。
4	ファイル出力先への書込み権限がありません。システム設定画面でファイル出力先を変更してください。	指定されたファイル出力先へのアクセス権限がない可能性があります。有効なアクセス権限となっているか確認してください。 必要に応じて、ファイルの出力先を変更してください。
5	ファイル出力先へアクセスできません。システム設定画面でファイル出力先を変更してください。	指定されたファイル出力先へのネットワーク接続がされていない可能性があります。有効なネットワークに接続されているか確認してください。 必要に応じて、ファイルの出力先を変更してください。
6	既に一括請求Assistはインストール済です。アンインストールを実行しますか？	本ソフトをインストール済の状態で、インストーラを実行すると、ライセンスキーの追加と、本ソフトのアンインストールが選択できます。アンインストールする場合、アンインストールを選択し[次へ]を押下し、左記メッセージが表示されているダイアログで[はい]を押下してください。

No	エラーメッセージ	対処方法
7	設定ファイルが読込めません。一括請求Assistを起動し、設定ファイルを作成してください。	本ソフトをインストール後、初回起動しないと設定ファイルが作成されないため、本ソフトを一度起動してから、再度実施してください。
8	日付（短い形式）はyyyy/MM/ddを設定してください。	「日付（短い形式）」が「yyyy/MM/dd」以外の場合、 本ソフトを起動することはできません。 以下の手順で設定を変更してください。 ◇Windows 8.1、10の場合 1.コントロールパネルを表示 2.[時計、言語、および地域]＞[日付、時刻、または数値の形式の変更]を選択（表示方法はカテゴリ） 3.「日付（短い形式）」を「yyyy/MM/dd」に設定する
9	アップデート後の初回起動は、アップデートを実施した管理者権限（Administrator または Administrators）のユーザにてデスクトップ上の本ソフトアイコンを右クリックのうえ、「管理者として実行」を行ってください。	本ソフトをアップデート後、初回起動する際に更新するファイルが、本ソフトを実行したユーザの権限では操作できません。 アップデートを実施した管理者権限（AdministratorまたはAdministrators）のユーザにて、デスクトップ上の本ソフトアイコンを右クリック＞[管理者として実行]を行ってください。
10	マニュアルが開かれたままのため、閉じてから再度起動してください。	本ソフトをアップデート後、初回起動する際にマニュアルが開かれたままの場合、本ソフトを起動することができません。 以下のいずれかの対処を実施してください。 ・マニュアルを閉じてから本ソフトを再度起動してください。 ・本ソフトを使用しているPCをシャットダウン・再起動の上、再度操作を実施してください。

3　問い合わせ先について

3.1　本ソフトの操作及び不明点等について

取引先の金融機関の本ソフト提供窓口に問い合わせください。

3.2　電子記録債権や記録請求の取引内容等について

取引先の金融機関の電子記録債権取引システム窓口に問い合わせください。

一括請求 Assist® 操作マニュアル

トラブルシューティング

2023 年 1 月 4 日　第 1.10 版　発行

・本書の内容の一部あるいは全部（ソフトウェアおよびプログラムを含む）は、でんさいネット（全国銀行協会が提供する電子債権記録機関）を使用する目的に限り使用できるものとします。
なお、無断で複写・複製・転載・配布すること、および磁気または光記録媒体、コンピュータネットワーク上等へ入力することは、法律で認められた場合を除き、一括請求 Assist の著作者および販売者の権利の侵害となります。
・本マニュアルに記載された内容、および本ソフトの仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。